

京都市子ども・子育て支援事業計画（教育・保育の量の見込み）に関する 中間見直しについて

1 見直しの基準

国（別紙1）において、第二期事業計画の中間年の令和4年度に教育・保育給付認定区分ごとの子どもの数について、見込みと実績に10%以上のかい離がある場合、見直しを行うこととする旨が示された。

2 点検結果（詳細は別紙2参照）

本市の状況について、見込みと実績のかい離率を見ると、就学前児童数は全認定区分で10%以内に収まっているものの、保育の量は0歳児で▲11.4%と見直し基準を超えていることから、量の見込みの見直しを行う。

〈就学前児童数〉令和4年度当初

認定区分	0歳	1・2歳	3歳以上	合計
かい離率	▲9.5%	▲6.3%	▲0.9%	▲4.1%

〈保育の量〉令和3年度末

認定区分	0歳	1・2歳	3歳以上	合計
かい離率	▲11.4%	▲2.0%	+6.1%	+1.2%

かい離率＝実績／見込－1（かい離プラス⇒見込＜実績、かい離マイナス⇒見込＞実績）

保育の量の実績＝当年度末時点の保育施設利用者数＋保留児童数＋預かり保育・企業主導型利用者数

3 かい離の要因

(1) 0歳児

見込みを下回った主な原因は、当初の見込み以上に少子化が進行していること（就学前児童数のかい離率が経年的に拡大）であり、その他にも1年以上育休を取得する保護者の増加等の影響も考えられる（令和4年4月申込の育休延長希望者は令和2年度比約33%増）。

※ 新型コロナウイルス感染症による利用控え、出生数への影響については不明

(2) 3歳以上

就学前児童数は見込み以上に減少しているが、保育の量は見込みを上回っている。要因としては、預かり保育利用者が見込み以上に増加したことが考えられる。（見込みより実績が39.5%増）。

4 現行事業計画の課題について

事業計画（令和6年度末まで）の確保必要量からこれまでの確保量を差し引くと、令和3年度末時点で1,067人分の確保必要量が残っているが、就学前児童数が当初の見込み以上に減少しているため、計画値の下方修正が必要。

確保必要量1,553人分－確保済量486人分＝必要量残数1,067人分

5 見直しの方向性

これまでの実績を基に事業計画の残期間である令和5、6年度の就学前児童数及び保育の量の見込みを補正し、今後の整備量を再算出する。

R 2	R 3	R 4	R 5	R 6
現行計画			見直し後の計画	

(1) 就学前児童数 (別紙3)

- ・ 直近の児童数や女性人口、出生率を基にR 6見込みを算出した。

※ 算出にはコーホート変化率法を使用。

コーホート変化率法：各歳児について、実績人口の動勢から「変化率」を求め、それに基づき将来人口を推計する方法（第二期計画も同手法で見込みを算出）

(2) 保育の量 (別紙4-1、4-2)

ア R 6 認可保育施設利用分

- ・ R 3 年度末時点の要保育率（（定員＋定員外）／就学前児童数）の見込みと実績の差により、R 6 年度見込みの要保育率を補正。
- ・ 見直し後のR 6 就学前児童数にR 6 要保育率を乗じて算出した全市分の保育の量に、R 4 年4 月実績を基に認定区分・提供区域別の量の見込みを算出。
- ・ 提供区域をまたぐ通園の傾向を勘案し、居住区域以外のニーズの傾向を反映するよう補正。

イ R 6 預かり保育・企業主導型分

- ・ 保育要件を満たす預かり保育利用児童数及び企業主導型利用児童数は今後高止まりすると想定し、R 3 実績と同数を見込む。

(3) 今後の整備量 (別紙5-1～5-3)

- ・ R 6 保育の量の見込みとR 3 確保実績を比較し、提供区域間調整前の整備量を算出。
- ・ 現行計画策定時の提供区域間の調整及びR 3 末の保育利用者の居住地と通園施設所在地の傾向を基に、提供区域間で調整。
- ・ 2 歳児以下、3 歳児以上共に整備量がある場合、3 歳児以上の整備量は2 歳児以下の整備量を上限に設定。

(4) 見直し結果

ア 令和6年度就学前児童数・保育の量の見込の補正

			見直し前	見直し後	補正值
保 育	0 歳児	小学校入学前児童数	9, 0 9 9	8, 2 3 7	▲ 8 6 2
		保育の量（3号）	4, 8 5 7	4, 2 1 0	▲ 6 4 7
		保育利用率	5 3. 4 %	5 1. 1 %	▲ 2. 3 p t
	1・2 歳児	小学校入学前児童数	1 8, 3 8 4	1 6, 5 5 4	▲ 1, 8 3 0
		保育の量（3号）	1 2, 1 6 1	1 0, 9 4 1	▲ 1, 2 2 0
		保育利用率	6 6. 1 %	6 6. 1 %	± 0 p t
	3～5 歳児	小学校入学前児童数	2 7, 9 0 6	2 6, 3 1 8	▲ 1, 5 8 8
		保育の量（2号）	1 9, 2 0 3	1 9, 5 1 9	3 1 6
		保育利用率	6 8. 8 %	7 4. 2 %	5. 4 p t
3～5歳児	教育の量（1号）	8, 7 0 3	6, 7 9 9	▲ 1, 9 0 4	
保育計		小学校入学前児童数	5 5, 3 8 9	5 1, 1 0 9	▲ 4, 2 8 0
		保育の量	3 6, 2 2 1	3 4, 6 7 0	▲ 1, 5 5 1
		保育利用率	6 5. 4 %	6 7. 8 %	2. 4 p t

イ 整備量

	整備量	整備予定区域
見直し前	1, 553人分	左京3、左京4、中京1、山科2、下京1～2、南2～3、右京1～4、西京1～2、伏見4、深草
見直し後	150人分	山科2、下京2、伏見4
補正值	▲1, 403人分	

※ 「見直し前」欄は、策定時の整備量、整備予定区域を記載。

事 務 連 絡
令和 4 年 3 月 18 日

各 都道府県・指定都市・中核市
子ども・子育て支援新制度 担当部局担当課 御中

内閣府子ども・子育て本部参事官（子ども・子育て支援担当）

第二期市町村子ども・子育て支援事業計画等に関する中間年の見直しの
ための考え方について

子ども・子育て支援施策の推進につきましては、平素よりご尽力いただき厚く御礼申し上げます。

市町村子ども・子育て支援事業計画については、「教育・保育及び地域子ども・子育て支援事業の提供体制の整備並びに子ども・子育て支援給付並びに地域子ども・子育て支援事業及び仕事・子育て両立支援事業の円滑な実施を確保するための基本的な指針」（平成二十六年内閣府告示第百五十九号。以下「基本指針」という。）において、「法の施行後、教育・保育給付認定を受けた保護者の認定区分ごとの人数が、・・・認定区分に係る量の見込みと大きく乖離している場合、又は地域子ども・子育て支援事業の利用状況や利用希望が、・・・量の見込みと大きく乖離している場合には、適切な基盤整備を行うため、計画の見直しが必要となる。このため、市町村は、教育・保育給付認定の状況を踏まえ、計画期間の中間年を目安として、必要な場合には、市町村子ども・子育て支援事業計画の見直しを行うこと。都道府県においても、市町村子ども・子育て支援事業計画の見直し状況等を踏まえ、必要な場合には、都道府県子ども・子育て支援事業支援計画の見直しを行う」こととなっています。

今般、基本指針に基づいて、各市町村（特別区を含む。以下同じ。）における第二期市町村子ども・子育て支援事業計画等に関する中間年の見直しを行うための考え方について送付いたします。各都道府県及び各市町村におかれては、これを参考としてご活用いただき、適切な見直し作業を進めていただきますようお願いいたします。

都道府県におかれましては、管内市町村に対して遺漏のないよう周知いただくとともに、管内市町村の対応状況等を踏まえ、都道府県子ども・子育て支援事業支援計画について、適切な見直し作業を進めていただきますようお願いいたします。

また、「教育・保育及び地域子ども・子育て支援事業の量の見込み」について、国における子ども・子育て支援施策の充実の検討材料とするため、令和 4 年度中を目途に調査を実施することを予定しておりますのでご承知置きください。

1. はじめに

本資料は、「教育・保育及び地域子ども・子育て支援事業の提供体制の整備並びに子ども・子育て支援給付並びに地域子ども・子育て支援事業及び仕事・子育て両立支援事業の円滑な実施を確保するための基本的な指針」（平成 26 年内閣府告示第 159 号。以下「基本指針」という。）に基づき、各都道府県及び市町村（特別区を含む。以下同じ。）において計画期間の中間年における見直し（以下「中間年の見直し」という。）を行うための参考となる考え方を示すものである。

本資料における見直しの考え方は、第二期市町村子ども・子育て支援事業計画（以下「市町村計画」という。）の策定時において、「第二期市町村子ども・子育て支援事業計画における「量の見込み」の算出等の考え方（作業の手引き）」（以下「手引き」という。）等に基づき、教育・保育の量の見込みを算出している場合を念頭に置いたものである。

実際にどのような方法で見直しを行うかは、今回お示しした算出方法の全体を活用する、一部を活用する等も含め、地方版子ども・子育て会議等の議論を経て、各自治体において適切に判断いただきたい。

なお、既に地方版子ども・子育て会議等の議論を経て、令和 3 年度に見直しを行った自治体や、現在見直しを実施中の自治体について、改めて作業を行うことを求める趣旨ではない。また、新型コロナウイルス感染症等の影響により、平常時の実績（今後の利用ニーズを含む）の想定が困難であって、令和 4 年度に中間年見直しが必要かどうかの判断ができない場合、必ずしも当該年度に見直しを行う必要はなく、令和 5 年度以降に必要なに応じて実施していただきたい。他方、市町村計画が教育・保育及び地域子ども・子育て支援事業の提供体制の確保その他子ども・子育て支援法に基づく業務の円滑な実施に関して定めるものであることを踏まえ、中間年の見直しの有無にかかわらず、地域の実情に応じて必要な場合は、適時に市町村計画を見直すことを検討していただきたい。

2. 見直しの方法について

2. 1 教育・保育の量の見込み及び提供体制の確保の内容等の見直し

(1) 実績値の把握

基本指針中の「教育・保育給付認定を受けた保護者の認定区分ごとの人数」については、市町村計画において設定した提供区域ごとに、教育・保育給付認定区分ごとの子どもの令和3年4月1日時点における実績値に基づくこととする。

(留意事項)

- ・市町村計画における1号認定子どもの「量の見込み」については、施設型給付を受けない幼稚園を利用する子どもの数等も含まれており、実績値の把握に際しても留意が必要である。
- ・市町村又は都道府県が一定の施設基準に基づき運営費支援等を行っている認可外保育施設（以下「地方単独事業」という。）等による保育については、当分の間、確保方策に含めることを可能としていることから、認定を受けずに地方単独事業等を利用している子どもの数について把握している場合には、実績値の把握に際しても留意が必要である。

(2) 「実績値」と「量の見込み」との比較

(1) に基づき把握した「実績値」について、教育・保育給付認定区分ごとに、市町村計画における「量の見込み」（必要利用定員総数）と比較し、10%以上の乖離がある場合※は、原則として見直しが必要と判断し、要因分析及びそれに基づく見直し作業を行うこととする。

$$\text{※ } \frac{\text{実績値}}{\text{量の見込み}} \leq 90\% \text{ 又は } \frac{\text{実績値}}{\text{量の見込み}} \geq 110\%$$

なお、形式的には上記の場合に該当するものの、既に計画を見直している場合や、該当しなくとも将来的に乖離を生じうる潜在的な要因を持つ場合などもあるため、見直しの要否については、市町村の事情を踏まえて検討いただきたい。また、乖離の原因が、新型コロナウイルス感染症等の影響によるものである場合には、「1. はじめに」に記載しているとおり、令和5年度以降に見直しを行うことや、(4)に掲げる「量の見込み」の補正を実施するに当たり、当該影響を十分留意した上で補正を行うなど、適切に対応していただきたい。

(3) 要因分析

(2) を踏まえて見直しが必要と判断した場合は、乖離している要因について分析する必要がある。「量の見込み」は、手引き等に基づけば、①「推計児童数」、②「潜在家庭類型」及び③「利用意向率」により算出しているところ、乖離が生じている場合、例えば以下のような要因が考えられる。

- ・①「推計児童数」に関係する事項として、推計時に想定できなかった事情により、児童数自体が増大していること（例えば、大規模マンションの建設による就学前児童数の増加、出生数の増加など）
- ・②「潜在家庭類型」及び③「利用意向率」に関係する事項として、推計時の予想を超えて、教育・保育のニーズが高まっていること（例えば、専業主婦（主夫）世帯から共働き世帯への移行、幼稚園における預かり保育の活用により保育認定を受けられる保護者が幼稚園を利用するケースの増加、保育の必要性の認定事由の明確化や保育所整備の進捗等に伴う保育の利用意向の上昇など）

（参考：「量の見込み」の計算式（「手引き」等より））

①「推計児童数」×（②「潜在家庭類型」×③「利用意向率」）＝「量の見込み（人）」

（留意事項）

- ・乖離の要因が推計児童数である場合には、社会増減（転入数－転出数）によるものか、自然増減（出生数－死亡数）によるものか等について分析する必要がある。
- ・推計児童数の算出に当たっては、市町村まち・ひと・しごと創生総合戦略の策定時における人口推計など自然増減・社会増減を考慮に入れて算出した既存のデータを活用することも考えられる。
- ・乖離の要因が、新型コロナウイルス感染症の影響等による一時的なものであるかについて分析する必要がある。

（４）「量の見込み」の補正

見直しが必要と判断した場合、（３）の要因分析を踏まえて、「量の見込み」の補正を行うものとする。

（留意事項）

- ・過去の実績値によるトレンドや政策動向、地域の実情等を十分に踏まえることが必要である。特に、保育の受け皿整備の進捗による潜在需要の喚起、女性の就業率の上昇傾向に留意いただきたい。その際、全国的女性就業率の動向については、令和２年については前年比減となっているが、令和３年は再び上昇していることなどにも留意が必要である。
- ・令和３年４月１日時点の「実績値」については、新型コロナウイルス感染症の影響に十分留意する必要がある。当該影響により「実績値」が下がっていると考えられる場合には、例えば、当該影響が発生する前の令和２年４月１日時点までの「実績値」の傾向を活用すること等により、「量の見込み」の補正を行うといった方法が考えられる。
- ・女性の就業増加等を踏まえ、１号認定から２号認定への変更を希望する場合があることに留意する必要がある。

- ・市町村計画における「量の見込み」を下方修正する必要性が高いと判断した場合には、既に事業を実施している事業者及び事業の実施を検討している事業者と十分に情報共有等を図る必要がある。
- ・「手引き」においては、アンケート調査を踏まえた標準的な算出方法を示しているところであるが、アンケート調査以外の方法も含む、地方版子ども・子育て会議等の議論等を踏まえたより効果的、効率的な方法による算出を妨げるものではない。ただし、この場合においても、「潜在的なニーズを含めて量の見込みを把握し、それに対応する確保方策を定める」という制度の基本的考え方を踏まえる必要がある。

(5) 提供体制の確保の内容の変更

(4)により「量の見込み」を補正した場合、必要に応じ、各年度における提供体制の確保の内容及びその実施時期についても変更を検討するものとする。

2. 2 地域子ども・子育て支援事業の量の見込み及び提供体制の確保の内容等 等の見直し

教育・保育の「量の見込み」の見直し及び提供体制の確保の内容の変更に併せて、必要に応じ、地域子ども・子育て支援事業の「量の見込み」の見直し及び提供体制の確保の内容の変更を行うこととする。

その際、例えば、

- ・放課後児童クラブについて、利用の申込みや登録児童・待機児童の実績値の分析に加え、地域の実態に応じ、保育所の新設や大規模マンションの新設等、今後、量の見込みを大きく変動させ得る要因の動向の分析を踏まえ、見直しを行う
- ・延長保育事業及び病児保育事業について、保育所等の整備量の拡大に応じ、見直しを行う
- ・一時預かり事業について、一時預かり事業を行う幼稚園の拡大や、利用実績等から予測される利用する家庭類型の割合、専業主婦・主夫家庭等の増減見込み、実際の利用状況等を踏まえ、必要に応じて見直しを行う
- ・地域子育て支援拠点事業や利用者支援事業を始め、上記以外の地域子ども・子育て支援事業についても、事業の実施状況や利用状況等に照らし、必要に応じて見直しを行う

ことなどが考えられる。

また、「2. 1 教育・保育の量の見込み及び提供体制の確保の内容等
等の見直し」と同様に、新型コロナウイルス感染症の影響に十分留意した上で「量の見込み」等の見直しを行っていただきたい。

3. 留意点

(1) 計画的な受け皿整備に向けた運用上の工夫

各地域における待機児童の状況等を踏まえ、例えば下記のような運用上の工夫を行うことなどにより、年度ごとの必要利用定員総数を確実に確保できるよう、計画的な受け皿整備を行う必要があると考えられる。

- ① 保育所や認定こども園を新たに整備した後、4・5歳児定員については、定員割れが生じる一方で、0～2歳児については、定員超過が生じることが多いことに鑑み、運営開始後1～3年目については、4・5歳児定員を少なく設定し、2年目以降については、入所児童の進級に伴い、4・5歳児の定員の増加を図るなど、施設側と調整し、地域の保育ニーズに伴い、柔軟な定員設定を行う。
- ② 企業主導型保育施設の地域枠について、市町村の利用者支援の対象とした場合には、その積極的な活用を図る。
- ③ 都市開発部局と十分に情報共有、連携を行い、大規模マンション等の開発を行う際には、保育所や地域型保育事業所等を併せて整備することにより、社会増に伴い必要となる保育の受け皿を確保する。
- ④ 必要利用定員総数について、令和6年度の必要利用定員総数が、令和5年度の必要利用定員総数以上である場合には、認可に係る需給調整においては、各年度の必要利用定員総数に基づき認可を行うのではなく、計画期間の終期である令和6年度の必要利用定員総数に基づき行う。
- ⑤ 預かり保育事業に係る施設等利用給付の支給実績等も踏まえつつ、幼稚園において、預かり保育の充実（長時間化・通年化）等により、保育を必要とする子どもの預かりニーズにも適切に対応可能であると認められる場合には、2号認定に関する受け皿の確保策として位置付ける。

(2) 「都道府県子ども・子育て支援事業支援計画」の見直し（認定こども園の移行に関する事項を含む）

各都道府県においては、管内市町村の対応状況も踏まえ、都道府県子ども・子育て支援事業支援計画について、適切に見直しを進めていただきたい。その際、市町村の区域を超えた教育・保育施設の利用（広域利用）が適切に市町村計画に反映されるようにするため、関係市町村間の連携・調整を支援するとともに、広域的な観点から市町村間の調整を行うこと。また、既存の幼稚園・保育所の希望に応じて認定こども園への移行を可能とするために設定いただいている「都道府県計画で定める数」について、改めて管内の事業者の希望を把握した上で、見直しを行うことが望ましいこと。

(3) 子ども・子育て支援法の一部改正を踏まえた対応

令和4年4月1日に一部施行される「子ども・子育て支援法及び児童手当法の一部を改正する法律」（令和3年法律第50号）により、市町村子ども・子育て

て支援事業計画において定めるよう努めるべき事項として、地域子ども・子育て支援事業を行う市町村その他の当該市町村において子ども・子育て支援の提供を行う関係機関相互の連携の推進に関する事項が追加され、あわせて、基本指針の改正がなされたところである。なお、本改正を踏まえて市町村計画を直ちに見直す必要があるものではないが、市町村の実情に応じて、第2期計画の中間年の見直しや、第3期計画等により対応することも差し支えないとしているところであるため、今般の中間年の見直しに際しては留意いただきたい。

(4)見直しに当たっての手続

見直しに当たっては、子ども・子育て支援法に基づき、地方版子ども・子育て会議等で議論を行うこととする。また、市町村・都道府県間で十分連携して対応することが望ましい。

4. その他

- ・今般の中間年の見直しに関して検討状況を把握するため、令和4年中の見直しの予定の有無について、令和4年3月頃に調査を行う予定である。
- ・中間年の見直しを踏まえた教育・保育及び地域子ども・子育て支援事業の量の見込みの改定状況について、令和4年度中を目途に調査を行う予定である。

第二期事業計画における見込と実績

別紙2
(単位：人)

年度		令和2年度				令和3年度				令和4年度				令和5年度	令和6年度
		見込	実績	かい離率	確保実績	見込	実績	かい離率	確保実績	見込	実績	かい離率	見込	見込	見込
0 歳児	小学校入学前児童	9,697	9,360	-3.5%		9,496	8,818	-7.1%		9,348	8,457	-9.5%	9,202	9,099	
	保育の量(3号)	4,712	4,349	-7.7%	3,545	4,734	4,192	-11.4%	3,562	4,774	-	-	4,812	4,857	
	保育利用率	48.6%	46.5%	-2.1pt		49.9%	47.5%	-2.3pt		51.10%	-	-	52.30%	53.40%	
1・2 歳児	小学校入学前児童	19,731	19,825	0.5%		19,150	18,787	-1.9%		19,024	17,820	-6.3%	18,678	18,384	
	保育の量(3号)	11,648	11,690	0.4%	11,967	11,652	11,421	-2.0%	11,904	11,923	-	-	12,038	12,161	
	保育利用率	59.0%	59.0%	-0.1pt		60.8%	60.8%	-0.1pt		62.70%	-	-	64.50%	66.10%	
3～5 歳児	小学校入学前児童	31,470	31,607	0.4%		30,882	30,786	-0.3%		29,538	29,266	-0.9%	28,670	27,906	
	保育の量(2号)	20,018	21,216	6.0%	22,086	19,970	21,196	6.1%	22,180	19,389	-	-	19,281	19,203	
	保育利用率	63.6%	67.1%	3.5pt		64.7%	68.8%	4.2pt		65.60%	-	-	67.30%	68.80%	
保育計	小学校入学前児童	60,898	60,792	-0.2%		59,528	58,391	-1.9%		57,910	55,543	-4.1%	56,550	55,389	
	保育の量	36,378	37,255	2.4%	37,598	36,356	36,809	1.2%	37,646	36,086	-	-	36,131	36,221	
	保育利用率	59.7%	61.3%	1.5pt		61.1%	63.0%	2pt		62.30%	-	-	63.90%	65.40%	

※ 各年度とも年度末時点の数値
 ※ 量の見込の実績は、①保育利用児童数、②保育児数、③預かり保育、④企業主導型利用児童数(地域枠)の合計＝保育ニーズ
 ※ 確保実績は、①認可保育施設の定員＋定員外、②預かり保育、③企業主導型の定員(地域枠)の合計＝保育の受け皿

確保方策別実績

確保方策	令和2年度				令和3年度			
	見込	実績	かい離率	確保実績	見込	実績	かい離率	確保実績
保育所等及び小規模等	33,329	33,393	0.2%	33,533	33,307	32,759	-1.6%	33,478
幼稚園預かり保育	2,718	3,687	35.7%	3,687	2,718	3,792	39.5%	3,792
企業主導型(地域枠)	331	175	-47.1%	378	331	258	-22.1%	376
合計	36,378	37,255	2.4%	37,598	36,356	36,809	1.2%	37,646

※ 保育児童は、「保育所等及び小規模等」の実績値に含める。

(令和6年度) 就学前児童数の見直し結果

別紙3

	見直し前				見直し後				見直し後－見直し前				
	0歳	1,2歳	3歳以上	計	0歳	1,2歳	3歳以上	計	0歳	1,2歳	3歳以上	計	
北1	354	753	1,222	2,329	319	711	1,158	2,188	▲35	▲42	▲64	▲141	北1
北2	245	530	835	1,610	242	505	861	1,608	▲3	▲25	26	▲2	北2
上京1	212	427	653	1,292	200	360	643	1,203	▲12	▲67	▲10	▲89	上京1
上京2	206	413	608	1,227	147	289	563	999	▲59	▲124	▲45	▲228	上京2
左京1	2	4	6	12	3	2	9	14	1	▲2	3	2	左京1
左京2	11	24	47	82	17	24	47	88	6	0	0	6	左京2
左京3	251	532	831	1,614	205	477	814	1,496	▲46	▲55	▲17	▲118	左京3
左京4	460	959	1,536	2,955	436	847	1,457	2,740	▲24	▲112	▲79	▲215	左京4
左京5	214	446	709	1,369	199	366	625	1,190	▲15	▲80	▲84	▲179	左京5
中京1	321	639	972	1,932	221	495	848	1,564	▲100	▲144	▲124	▲368	中京1
中京2	430	851	1,196	2,477	367	721	1,108	2,196	▲63	▲130	▲88	▲281	中京2
東山	160	314	469	943	153	271	436	860	▲7	▲43	▲33	▲83	東山
山科1	273	528	763	1,564	268	502	733	1,503	▲5	▲26	▲30	▲61	山科1
山科2	275	542	822	1,639	239	493	771	1,503	▲36	▲49	▲51	▲136	山科2
山科3	264	542	828	1,634	242	482	808	1,532	▲22	▲60	▲20	▲102	山科3
下京1	381	707	948	2,036	312	565	909	1,786	▲69	▲142	▲39	▲250	下京1
下京2	164	370	625	1,159	119	289	534	942	▲45	▲81	▲91	▲217	下京2
南1	255	520	733	1,508	213	414	641	1,268	▲42	▲106	▲92	▲240	南1
南2	335	619	815	1,769	273	530	710	1,513	▲62	▲89	▲105	▲256	南2
南3	278	531	793	1,602	276	459	636	1,371	▲2	▲72	▲157	▲231	南3
右京1	133	288	449	870	130	281	444	855	▲3	▲7	▲5	▲15	右京1
右京2	152	334	545	1,031	130	313	534	977	▲22	▲21	▲11	▲54	右京2
右京3	590	1,202	1,871	3,663	547	1,207	1,771	3,525	▲43	5	▲100	▲138	右京3
右京4	388	739	1,058	2,185	328	622	982	1,932	▲60	▲117	▲76	▲253	右京4
右京5	0	0	0	0	1	1	1	3	1	1	1	3	右京5
右京6	10	24	43	77	14	19	48	81	4	▲5	5	4	右京6
西京1	322	635	953	1,910	292	554	873	1,719	▲30	▲81	▲80	▲191	西京1
西京2	526	1,033	1,520	3,079	429	950	1,437	2,816	▲97	▲83	▲83	▲263	西京2
洛西	201	460	802	1,463	227	476	852	1,555	26	16	50	92	洛西
伏見1	284	504	711	1,499	283	480	683	1,446	▲1	▲24	▲28	▲53	伏見1
伏見2	266	565	932	1,763	277	584	870	1,731	11	19	▲62	▲32	伏見2
伏見3	127	272	414	813	107	226	377	710	▲20	▲46	▲37	▲103	伏見3
伏見4	384	797	1,234	2,415	380	766	1,187	2,333	▲4	▲31	▲47	▲82	伏見4
深草	392	783	1,166	2,341	407	749	1,121	2,277	15	▲34	▲45	▲64	深草
醍醐	233	497	797	1,527	234	524	827	1,585	1	27	30	58	醍醐
合計	9,099	18,384	27,906	55,389	8,237	16,554	26,318	51,109	▲862	▲1,830	▲1,588	▲4,280	合計

令和6年度末保育の量の見込みの見直し

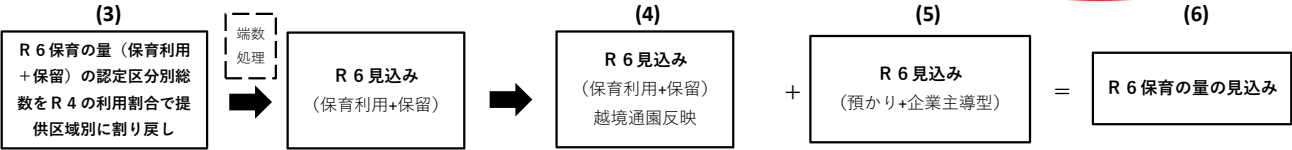
別紙4-1

- (1) R6の要保育率（保育利用＋保留児童）：R3の要保育率の見込みと実績の差で、R6年度見込みの要保育率を補正
- (2) R6の保育の量（保育利用＋保留児童）：見直し後のR6就学前児童数を（1）R6要保育率で乗じて保育の量の見込みを算出
- (3) (2)で算出した認定区分ごとの保育の量に、R4年実績の利用割合を乗じ、提供区域別に割り戻す
- (4) 提供区域を越えて通園する状況があるため、R4年4月保育利用の第一希望圏の傾向を反映（新規利用者のうち、0歳児の居住地と第一希望の分布を使用）
- (5) 企業主導型・預かり保育：R3で高止まりすると想定し、R6見込みも同数を見込む
- (6)（補正後）R6量の見込み：（4）＋（5）

	R3見込み				R3実績				R3実績－R3見込み				R6見込み				R6見込み（見直し後）			
	0歳	1・2歳	3歳以上	合計	0歳	1・2歳	3歳以上	合計	0歳	1・2歳	3歳以上	合計	0歳	1・2歳	3歳以上	合計	0歳	1・2歳	3歳以上	合計
就学前児童数	9,496	19,150	30,882	59,528	8,818	18,787	30,786	58,391	▲678	▲363	▲96	▲1,137	9,099	18,384	27,906	55,389	8,237	16,554	26,318	51,109
保育の量（保育利用＋未利用）	4,678	11,287	17,342	33,307	4,110	11,288	17,361	32,759	▲568	1	19	▲548	4,801	11,796	16,575	33,172	4,128	10,811	15,694	30,633
要保育率	49.3%	58.9%	56.2%	56.0%	46.6%	60.1%	56.4%	56.1%	-2.7%	1.1%	0.2%	0.2%	52.8%	64.2%	59.4%	59.9%	50.1%	65.3%	59.6%	60.0%

(2)

(1)



提供区域	R4実績（各提供区域の利用割合）				R6見込み（端数処理前）				R6見込み（端数処理後）				R6見込み（越境通園反映）				R6預かり＋企業主導型				R6見込み			
	保育利用＋保留児童				保育利用＋保留児童				保育利用＋保留児童				保育利用＋保留児童				R3実績と同数				R6見込み			
	0歳	1,2歳	3歳以上	計	0歳	1,2歳	3歳以上	計	0歳	1,2歳	3歳以上	計	0歳	1,2歳	3歳以上	計	0歳	1,2歳	3歳以上	計	0歳	1,2歳	3歳以上	計
北1	3.2%	4.2%	4.1%	4.1%	130.5	454.8	646.4	1,231.7	131	455	646	1,232	122	404	585	1,111	6	14	96	116	128	418	681	1,227
北2	2.2%	2.9%	3.3%	3.1%	92.4	318.3	521.4	932.0	92	318	521	931	136	435	680	1,251	4	5	207	216	140	440	887	1,467
上京1	2.9%	1.9%	2.1%	2.1%	118.5	207.7	333.8	659.9	118	208	334	660	95	186	290	571	0	0	83	83	95	186	373	654
上京2	1.2%	1.7%	2.0%	1.9%	48.2	186.5	319.1	553.8	48	187	319	554	48	155	255	458	0	2	204	206	48	157	459	664
左京1	0.0%	0.0%	0.1%	0.0%	0.0	1.0	8.3	9.2	0	1	8	9	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
左京2	0.2%	0.2%	0.2%	0.2%	10.0	16.3	32.2	58.6	10	16	32	58	2	3	6	11	0	0	0	0	2	3	6	11
左京3	2.2%	2.8%	2.8%	2.7%	92.4	298.1	432.2	822.6	92	298	432	822	79	246	359	684	0	0	30	30	79	246	389	714
左京4	5.8%	5.1%	5.3%	5.3%	238.9	555.7	831.3	1,625.9	239	556	831	1,626	226	540	813	1,579	5	11	293	309	231	551	1,106	1,888
左京5	2.6%	2.3%	2.4%	2.4%	108.4	250.0	369.7	728.1	108	250	370	728	141	323	480	944	0	1	121	122	141	324	601	1,066
中京1	2.9%	2.6%	2.3%	2.5%	118.5	279.8	362.3	760.6	118	280	362	760	122	298	407	827	0	1	111	112	122	299	518	939
中京2	4.3%	4.4%	4.5%	4.4%	176.7	477.9	701.6	1,356.2	177	478	702	1,357	219	592	871	1,682	2	5	84	91	221	597	955	1,773
東山	1.8%	1.7%	1.7%	1.7%	76.3	182.7	268.5	527.5	76	183	269	528	67	163	237	467	0	2	179	181	67	165	416	648
山科1	2.8%	3.4%	3.1%	3.2%	114.4	367.3	493.8	975.5	114	367	494	975	88	272	375	735	0	0	48	48	88	272	423	783
山科2	2.9%	3.0%	2.9%	3.0%	118.5	327.9	456.1	902.4	118	328	456	902	129	367	516	1,012	0	0	176	176	129	367	692	1,188
山科3	2.8%	2.9%	3.3%	3.1%	116.5	318.3	521.4	956.1	116	318	521	955	123	350	544	1,017	6	10	132	148	129	360	676	1,165
下京1	3.5%	3.4%	3.1%	3.2%	144.6	362.5	486.4	993.5	145	362	486	993	174	441	596	1,211	5	1	206	212	179	442	802	1,423
下京2	1.5%	1.9%	1.8%	1.8%	60.2	201.0	280.5	541.6	60	201	280	541	118	328	450	896	0	0	128	128	118	328	578	1,024
南1	3.0%	2.7%	2.9%	2.9%	122.5	296.1	457.9	876.6	122	296	458	876	144	352	526	1,022	3	7	74	84	147	359	600	1,106
南2	4.0%	3.4%	2.8%	3.1%	166.6	366.3	443.2	976.2	167	366	443	976	135	302	372	809	0	2	0	2	135	304	372	811
南3	3.3%	2.6%	2.4%	2.5%	136.5	281.7	374.3	792.5	137	282	374	793	148	326	440	914	0	0	0	0	148	326	440	914
右京1	1.8%	1.8%	1.7%	1.7%	72.3	189.4	262.1	523.8	72	189	262	523	59	155	216	430	1	2	43	46	60	157	259	476
右京2	1.7%	1.5%	1.4%	1.5%	70.3	165.4	226.2	461.9	70	165	226	461	51	121	166	338	14	21	200	235	65	142	366	573
右京3	7.0%	7.1%	7.0%	7.0%	287.1	767.3	1,093.3	2,147.7	287	767	1,093	2,147	246	651	924	1,821	12	5	216	233	258	656	1,140	2,054
右京4	3.7%	3.6%	3.5%	3.6%	154.6	390.4	549.9	1,094.9	155	390	550	1,095	124	321	451	896	4	4	226	234	128	325	677	1,130
右京5	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0	0.0	0.0	0.0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
右京6	0.2%	0.2%	0.3%	0.3%	10.0	18.3	48.7	77.0	10	18	49	77	10	18	49	77	0	0	0	0	10	18	49	77
西京1	3.6%	3.2%	3.0%	3.1%	146.6	344.2	472.6	963.4	147	344	473	964	124	307	415	846	3	4	174	181	127	311	589	1,027
西京2	4.7%	6.0%	5.0%	5.4%	194.8	645.2	791.7	1,631.6	195	645	792	1,632	219	667	848	1,734	0	3	84	87	219	670	932	1,821
洛西	3.3%	2.7%	3.2%	3.0%	136.5	296.1	500.2	932.9	137	296	500	933	135	295	491	921	2	5	187	194	137	300	678	1,115
伏見1	2.4%	3.0%	2.8%	2.8%	98.4	322.1	435.9	856.3	98	322	436	856	121	364	495	980	8	17	79	104	129	381	574	1,084
伏見2	3.6%	3.7%	3.4%	3.5%	146.6	396.1	531.5	1,074.2	147	396	532	1,075	107	287	388	782	5	0	60	65	112	287	448	847
伏見3	1.4%	1.5%	1.9%	1.7%	56.2	161.5	302.5	520.3	56	162	303	521	58	167	307	532	0	1	86	87	58	168	393	619
伏見4	5.2%	4.6%	5.2%	5.0%	212.8	496.1	813.8	1,522.8	213	496	814	1,523	217	516	827	1,560	0	3	110	113	217	519	937	1,673
深草	4.7%	4.4%	4.2%	4.3%	194.8	477.9	658.4	1,331.0	195	478	658	1,331	169	424	583	1,176	0	7	124	131	169	431	707	1,307
醍醐	3.8%	3.6%	4.2%	4.0%	156.6	391.3	666.7	1,214.6	157	391	667	1,215	172	432	722	1,326	2	0	74	76	174	432	796	1,402
合計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	4,128	10,811	15,694	30,633	4,127	10,809	15,693	30,629	4,128	10,808	15,684	30,620	82	133	3,835	4,050	4,210	10,941	19,519	34,670

(令和6年度) 量の見込の見直し結果

別紙4 - 2

	見直し前				見直し後				見直し後－見直し前				
	0歳	1,2歳	3歳以上	計	0歳	1,2歳	3歳以上	計	0歳	1,2歳	3歳以上	計	
北1	175	487	793	1,455	128	418	681	1,227	▲ 47	▲ 69	▲ 112	▲ 228	北1
北2	148	383	643	1,174	140	440	887	1,467	▲ 8	57	244	293	北2
上京1	110	270	402	782	95	186	373	654	▲ 15	▲ 84	▲ 29	▲ 128	上京1
上京2	100	261	462	823	48	157	459	664	▲ 52	▲ 104	▲ 3	▲ 159	上京2
左京1	0	2	4	6	0	0	0	0	0	▲ 2	▲ 4	▲ 6	左京1
左京2	5	17	39	61	2	3	6	11	▲ 3	▲ 14	▲ 33	▲ 50	左京2
左京3	116	323	486	925	79	246	389	714	▲ 37	▲ 77	▲ 97	▲ 211	左京3
左京4	228	629	989	1,846	231	551	1,106	1,888	3	▲ 78	117	42	左京4
左京5	116	303	493	912	141	324	601	1,066	25	21	108	154	左京5
中京1	165	368	537	1,070	122	299	518	939	▲ 43	▲ 69	▲ 19	▲ 131	中京1
中京2	236	581	812	1,629	221	597	955	1,773	▲ 15	16	143	144	中京2
東山	91	223	393	707	67	165	416	648	▲ 24	▲ 58	23	▲ 59	東山
山科1	145	354	538	1,037	88	272	423	783	▲ 57	▲ 82	▲ 115	▲ 254	山科1
山科2	149	360	631	1,140	129	367	692	1,188	▲ 20	7	61	48	山科2
山科3	147	387	649	1,183	129	360	676	1,165	▲ 18	▲ 27	27	▲ 18	山科3
下京1	192	438	611	1,241	179	442	802	1,423	▲ 13	4	191	182	下京1
下京2	96	243	422	761	118	328	578	1,024	22	85	156	263	下京2
南1	156	391	545	1,092	147	359	600	1,106	▲ 9	▲ 32	55	14	南1
南2	180	412	560	1,152	135	304	372	811	▲ 45	▲ 108	▲ 188	▲ 341	南2
南3	147	342	506	995	148	326	440	914	1	▲ 16	▲ 66	▲ 81	南3
右京1	66	179	281	526	60	157	259	476	▲ 6	▲ 22	▲ 22	▲ 50	右京1
右京2	78	209	351	638	65	142	366	573	▲ 13	▲ 67	15	▲ 65	右京2
右京3	335	801	1,266	2,402	258	656	1,140	2,054	▲ 77	▲ 145	▲ 126	▲ 348	右京3
右京4	205	462	722	1,389	128	325	677	1,130	▲ 77	▲ 137	▲ 45	▲ 259	右京4
右京5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	右京5
右京6	5	19	40	64	10	18	49	77	5	▲ 1	9	13	右京6
西京1	155	375	635	1,165	127	311	589	1,027	▲ 28	▲ 64	▲ 46	▲ 138	西京1
西京2	285	651	970	1,906	219	670	932	1,821	▲ 66	19	▲ 38	▲ 85	西京2
洛西	109	314	578	1,001	137	300	678	1,115	28	▲ 14	100	114	洛西
伏見1	129	310	489	928	129	381	574	1,084	0	71	85	156	伏見1
伏見2	142	382	620	1,144	112	287	448	847	▲ 30	▲ 95	▲ 172	▲ 297	伏見2
伏見3	80	220	363	663	58	168	393	619	▲ 22	▲ 52	30	▲ 44	伏見3
伏見4	211	548	892	1,651	217	519	937	1,673	6	▲ 29	45	22	伏見4
深草	206	521	808	1,535	169	431	707	1,307	▲ 37	▲ 90	▲ 101	▲ 228	深草
醍醐	149	396	673	1,218	174	432	796	1,402	25	36	123	184	醍醐
合計	4,857	12,161	19,203	36,221	4,210	10,941	19,519	34,670	▲ 647	▲ 1,220	316	▲ 1,551	合計

提供区域別・認定区分別の整備必要量（令和6年度末） ※ 提供区域間調整前

別紙5-1

提供区域	見直し後量の見込（R6年度末時点）①				確保状況（R3年度末時点）②				確保予定③				差引①-②+③				差引（0～2歳統合）			
	0歳	1,2歳	3歳以上	計	0歳	1,2歳	3歳以上	計	0歳	1,2歳	3歳以上	計	0歳	1,2歳	3歳以上	計	0～2歳	3歳以上	計	
北1	128	418	681	1,227	124	356	667	1,147	0	0	0	0	4	62	14	80	66	14	80	
北2	140	440	887	1,467	169	536	1,090	1,795	0	0	0	0	▲29	▲96	▲203	▲328	▲125	▲203	▲328	
上京1	95	186	373	654	86	296	507	889	0	0	0	0	9	▲110	▲134	▲235	▲101	▲134	▲235	
上京2	48	157	459	664	57	254	657	968	0	0	0	0	▲9	▲97	▲198	▲304	▲106	▲198	▲304	
左京1	0	0	0	0	2	4	6	12	0	0	0	0	▲2	▲4	▲6	▲12	▲6	▲6	▲12	
左京2	2	3	6	11	3	18	28	49	0	0	0	0	▲1	▲15	▲22	▲38	▲16	▲22	▲38	
左京3	79	246	389	714	62	218	397	677	0	0	0	0	17	28	▲8	37	45	▲8	37	
左京4	231	551	1,106	1,888	164	624	1,144	1,932	0	0	0	0	67	▲73	▲38	▲44	▲6	▲38	▲44	
左京5	141	324	601	1,066	118	366	759	1,243	0	0	0	0	23	▲42	▲158	▲177	▲19	▲158	▲177	
中京1	122	299	518	939	96	267	411	774	0	0	0	0	26	32	107	165	58	107	165	
中京2	221	597	955	1,773	190	690	1,112	1,992	0	0	0	0	31	▲93	▲157	▲219	▲62	▲157	▲219	
東山	67	165	416	648	76	255	582	913	0	0	0	0	▲9	▲90	▲166	▲265	▲99	▲166	▲265	
山科1	88	272	423	783	115	394	743	1,252	0	0	0	0	▲27	▲122	▲320	▲469	▲149	▲320	▲469	
山科2	129	367	692	1,188	110	344	657	1,111	0	0	0	0	19	23	35	77	42	35	77	
山科3	129	360	676	1,165	89	331	686	1,106	0	0	0	0	40	29	▲10	59	69	▲10	59	
下京1	179	442	802	1,423	156	459	895	1,510	0	0	0	0	23	▲17	▲93	▲87	6	▲93	▲87	
下京2	118	328	578	1,024	76	215	371	662	0	0	0	0	42	113	207	362	155	207	362	
南1	147	359	600	1,106	149	464	859	1,472	0	0	0	0	▲2	▲105	▲259	▲366	▲107	▲259	▲366	
南2	135	304	372	811	114	306	471	891	0	0	0	0	21	▲2	▲99	▲80	19	▲99	▲80	
南3	148	326	440	914	95	312	490	897	0	0	0	0	53	14	▲50	17	67	▲50	17	
右京1	60	157	259	476	38	178	325	541	0	0	0	0	22	▲21	▲66	▲65	1	▲66	▲65	
右京2	65	142	366	573	45	166	418	629	0	0	0	0	20	▲24	▲52	▲56	▲4	▲52	▲56	
右京3	258	656	1,140	2,054	195	729	1,293	2,217	0	0	0	0	63	▲73	▲153	▲163	▲10	▲153	▲163	
右京4	128	325	677	1,130	162	373	737	1,272	0	0	0	0	▲34	▲48	▲60	▲142	▲82	▲60	▲142	
右京5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
右京6	10	18	49	77	6	22	77	105	0	0	0	0	4	▲4	▲28	▲28	0	▲28	▲28	
西京1	127	311	589	1,027	94	358	717	1,169	0	0	0	0	33	▲47	▲128	▲142	▲14	▲128	▲142	
西京2	219	670	932	1,821	209	671	928	1,808	0	0	0	0	10	▲1	4	13	9	4	13	
洛西	137	300	678	1,115	103	330	751	1,184	0	0	0	0	34	▲30	▲73	▲69	4	▲73	▲69	
伏見1	129	381	574	1,084	103	378	585	1,066	0	0	0	0	26	3	▲11	18	29	▲11	18	
伏見2	112	287	448	847	85	330	551	966	0	0	0	0	27	▲43	▲103	▲119	▲16	▲103	▲119	
伏見3	58	168	393	619	71	212	504	787	0	0	0	0	▲13	▲44	▲111	▲168	▲57	▲111	▲168	
伏見4	217	519	937	1,673	125	506	983	1,614	0	0	0	0	92	13	▲46	59	105	▲46	59	
深草	169	431	707	1,307	106	421	692	1,219	0	5	15	20	63	5	0	68	68	0	68	
醍醐	174	432	796	1,402	169	521	1,087	1,777	0	0	0	0	5	▲89	▲291	▲375	▲84	▲291	▲375	
合計	4,210	10,941	19,519	34,670	3,562	11,904	22,180	37,646	0	5	15	20	648	▲968	▲2,676	▲2,996	▲320	▲2,676	▲2,996	

(R5年4月定員増)
稲荷砂川保育園+20

《区間調整前》

提供 区域	区域間調整前		
	0～2歳	3歳以上	計
北 1	66	14	80
北 2	▲ 125	▲ 203	▲ 328
上京 1	▲ 101	▲ 134	▲ 235
上京 2	▲ 106	▲ 198	▲ 304
左京 1	▲ 6	▲ 6	▲ 12
左京 2	▲ 16	▲ 22	▲ 38
左京 3	45	▲ 8	37
左京 4	▲ 6	▲ 38	▲ 44
左京 5	▲ 19	▲ 158	▲ 177
中京 1	58	107	165
中京 2	▲ 62	▲ 157	▲ 219
東山	▲ 99	▲ 166	▲ 265
山科 1	▲ 149	▲ 320	▲ 469
山科 2	42	35	77
山科 3	69	▲ 10	59
下京 1	6	▲ 93	▲ 87
下京 2	155	207	362
南 1	▲ 107	▲ 259	▲ 366
南 2	19	▲ 99	▲ 80
南 3	67	▲ 50	17
右京 1	1	▲ 66	▲ 65
右京 2	▲ 4	▲ 52	▲ 56
右京 3	▲ 10	▲ 153	▲ 163
右京 4	▲ 82	▲ 60	▲ 142
右京 5	0	0	0
右京 6	0	▲ 28	▲ 28
西京 1	▲ 14	▲ 128	▲ 142
西京 2	9	4	13
洛西	4	▲ 73	▲ 69
伏見 1	29	▲ 11	18
伏見 2	▲ 16	▲ 103	▲ 119
伏見 3	▲ 57	▲ 111	▲ 168
伏見 4	105	▲ 46	59
深草	68	0	68
醍醐	▲ 84	▲ 291	▲ 375
合計	▲ 320	▲ 2,676	▲ 2,996

《区間調整後》

提供 区域	区間調整後			調整先区域
	0～2歳	3歳以上	計	
北 1	0	0	0	→北2
北 2	▲ 39	▲ 189	▲ 228	
上京 1	▲ 101	▲ 134	▲ 235	
上京 2	▲ 106	▲ 198	▲ 304	
左京 1	▲ 6	▲ 6	▲ 12	
左京 2	▲ 16	▲ 22	▲ 38	
左京 3	0	▲ 8	▲ 8	→左京4、5、北2
左京 4	0	▲ 38	▲ 38	
左京 5	0	▲ 158	▲ 158	
中京 1	0	0	0	→中京2
中京 2	0	0	0	
東山	▲ 31	▲ 166	▲ 197	
山科 1	▲ 43	▲ 290	▲ 333	
山科 2	5	5	10	→山科1
山科 3	0	▲ 10	▲ 10	→山科1
下京 1	0	▲ 93	▲ 93	→右京4
下京 2	54	97	151	→中京2、右京4、南1
南 1	0	▲ 259	▲ 259	
南 2	0	▲ 99	▲ 99	→南 1
南 3	0	▲ 50	▲ 50	→南 1
右京 1	0	▲ 66	▲ 66	→右京2
右京 2	▲ 3	▲ 52	▲ 55	
右京 3	▲ 10	▲ 153	▲ 163	
右京 4	0	0	0	
右京 5	0	0	0	
右京 6	0	▲ 28	▲ 28	
西京 1	▲ 1	▲ 124	▲ 125	
西京 2	0	0	0	→西京1
洛西	0	▲ 73	▲ 73	→西京1
伏見 1	0	▲ 11	▲ 11	→醍醐
伏見 2	0	▲ 103	▲ 103	
伏見 3	0	▲ 111	▲ 111	
伏見 4	32	▲ 46	▲ 14	→伏見2、3
深草	0	0	0	→東山
醍醐	▲ 55	▲ 291	▲ 346	
合計	▲ 320	▲ 2,676	▲ 2,996	

整備量マイ
ナスを 0 に

提供 区域	差引 ③ (①-②)		
	0～2歳	3歳以上	計
北 1	0	0	0
北 2	0	0	0
上京 1	0	0	0
上京 2	0	0	0
左京 1	0	0	0
左京 2	0	0	0
左京 3	0	0	0
左京 4	0	0	0
左京 5	0	0	0
中京 1	0	0	0
中京 2	0	0	0
東山	0	0	0
山科 1	0	0	0
山科 2	5	5	10
山科 3	0	0	0
下京 1	0	0	0
下京 2	54	54	108
南 1	0	0	0
南 2	0	0	0
南 3	0	0	0
右京 1	0	0	0
右京 2	0	0	0
右京 3	0	0	0
右京 4	0	0	0
右京 5	0	0	0
右京 6	0	0	0
西京 1	0	0	0
西京 2	0	0	0
洛西	0	0	0
伏見 1	0	0	0
伏見 2	0	0	0
伏見 3	0	0	0
伏見 4	32	0	32
深草	0	0	0
醍醐	0	0	0
合計	91	59	150

(令和6年度) 確保必要量の見直し結果

別紙5-3

	見直し前			見直し後			見直し後－見直し前			
	0～2歳	3歳以上	計	0～2歳	3歳以上	計	0～2歳	3歳以上	計	
北1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	北1
北2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	北2
上京1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	上京1
上京2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	上京2
左京1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	左京1
左京2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	左京2
左京3	38	38	76	0	0	0	▲ 38	▲ 38	▲ 76	左京3
左京4	5	0	5	0	0	0	▲ 5	0	▲ 5	左京4
左京5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	左京5
中京1	49	49	98	0	0	0	▲ 49	▲ 49	▲ 98	中京1
中京2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	中京2
東山	0	0	0	0	0	0	0	0	0	東山
山科1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	山科1
山科2	20	6	26	5	5	10	▲ 15	▲ 1	▲ 16	山科2
山科3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	山科3
下京1	31	0	31	0	0	0	▲ 31	0	▲ 31	下京1
下京2	65	65	130	54	54	108	▲ 11	▲ 11	▲ 22	下京2
南1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	南1
南2	18	18	36	0	0	0	▲ 18	▲ 18	▲ 36	南2
南3	94	67	161	0	0	0	▲ 94	▲ 67	▲ 161	南3
右京1	6	0	6	0	0	0	▲ 6	0	▲ 6	右京1
右京2	60	44	104	0	0	0	▲ 60	▲ 44	▲ 104	右京2
右京3	185	33	218	0	0	0	▲ 185	▲ 33	▲ 218	右京3
右京4	184	97	281	0	0	0	▲ 184	▲ 97	▲ 281	右京4
右京5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	右京5
右京6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	右京6
西京1	56	0	56	0	0	0	▲ 56	0	▲ 56	西京1
西京2	36	0	36	0	0	0	▲ 36	0	▲ 36	西京2
洛西	0	0	0	0	0	0	0	0	0	洛西
伏見1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	伏見1
伏見2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	伏見2
伏見3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	伏見3
伏見4	33	0	33	32	0	32	▲ 1	0	▲ 1	伏見4
深草	128	128	256	0	0	0	▲ 128	▲ 128	▲ 256	深草
醍醐	0	0	0	0	0	0	0	0	0	醍醐
合計	1,008	545	1,553	91	59	150	▲ 917	▲ 486	▲ 1,403	合計